

The Concert of Tokyo Concerts



ウジェーヌ・ドラクロワ (民衆を導く自由の女神) Eugène Delacroix "La Liberté guidant le peuple"

岡村多佳夫が語る モダン・アートへの道 (全6回)

第2回「ロマン主義——ドラクロワとショパンの時代——」

ドラクロワはショパンの肖像を描いています。この画家が生きた時代は18世紀後半の新古典主義が中心でしたが、ドラクロワらは色彩について研究し、新しい表現を模索しました。それは同時代の詩人ボードレールの言葉によれば、精神・内奥を表すための手段でした。(岡村多佳夫 談)

2017.4.19 **水**

19:00 開演 (18:30 開場)

Tokyo Concerts Lab.

一般 3,500 円 **全席自由**

●ご予約・お問い合わせ

東京コンサーツ

TEL 03-3200-9755



Tokyo
Concerts
Lab



お話：岡村多佳夫



ピアノ：永野光太郎



岡村 多佳夫 Takao Okamura

Talk

1949年東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科芸術学(美術史)博士課程単位習得満期退学。元東京造形大学教授。国際美術評論家連盟会員。

著書:『バルセロナー自由の風が吹く街』(講談社現代新書)、『ダリ』(小学館)、『ピカソ』(角川文庫)、『ピカソの陶芸』(ピエ・ブックス)他多数。

訳書:『ロシア・グラフィック・デザイン』(美術出版社)、『ポスト・ポップ・アート』(スカイデア)他
展覧会企画・監修:『ピカビア展』(伊勢丹美術館他)、『デペロ展』(東京都庭園美術館)、
『ミロと舞台美術』(伊勢丹美術館他)、『ダリ生誕100年記念展』(上野の森美術館)他。



永野 光太郎 Kotaro Nagano

Piano

1988年東京都八王子市生まれ。作曲家の両親の元、3歳でピアノを始める。高校卒業後、音楽大学のピアノ科に合格するが入学を辞退し、独自の方法で研鑽を積むことを選択する。カナダのモントリオールにてダン・タイ・ソン氏に師事し、大阪にて、クラウディオ・ソアレス氏に師事。第2回オーストラリア国際ショパンピアノコンクールにおいて第1位および聴衆賞など数多くの国際コンクールで入賞。世界各国で演奏活動を行いワルシャワ、モントリオール、クラクフ、台北、シドニー、キャンベラ等でコンサートを開催。これまでに東京交響楽団、ポズナン交響楽団等と共演。

※講義の内容は一部変更となる場合がございます。

ご予約 / お問い合わせ

東京コンサーツ

03-3200-9755

(平日 10:00 ~ 18:00)

お名前 / お電話番号 /
ご希望の公演日 / 人数
をお伝えください。

ラボ公式サイト

<http://tocon-lab.com/event/170419>

詳細は公演特設ページをご覧ください。



チケットのご精算・お引き換えは
すべて当日、会場受付にて行います



※ご予約受付は定員になり次第、
もしくは公演前日の18:00に終了いたします。
※当日券の有無はお電話でご確認ください。

会場アクセス

Tokyo Concerts Lab.

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACOビル1階

電車

東京メトロ東西線「早稲田駅」下車徒歩約6分
(2・3b出口より穴八幡神社方面へ)

東京メトロ副都心線「西早稲田駅」下車徒歩約10分(2番出口)

電車&バス

JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」下車(早稲田口BIGBOX側)
～都バス「西早稲田」下車(「早大正門」行き2つ目)徒歩約2分

